

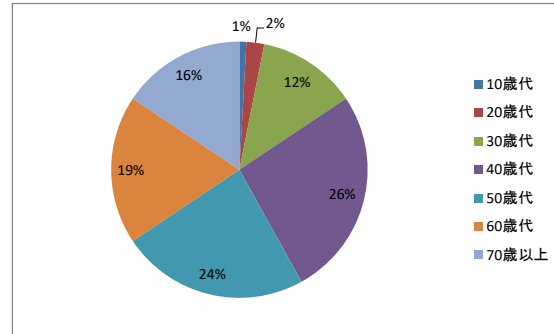
第6回 SDGsに関するeモニターアンケート

【アンケート実施期間】 令和4年8月26日～令和4年9月9日

【アンケートの目的】 金沢SDGsのKPI達成状況を測るため

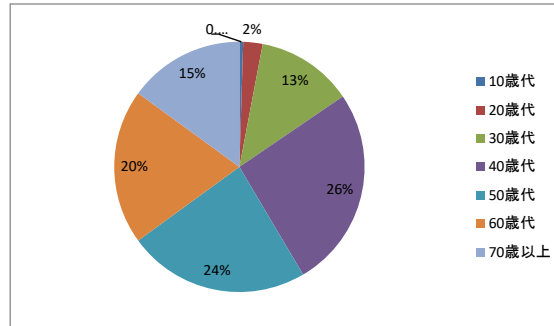
【対象者数】 224 名

内訳	人数	%
10歳代	2	0.9
20歳代	5	2.2
30歳代	28	12.5
40歳代	59	26.3
50歳代	53	23.7
60歳代	42	18.8
70歳以上	35	15.6
計	224	100.0



【回答者数】 200 名

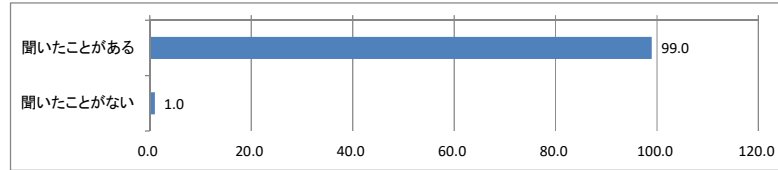
内訳	人数	%
10歳代	1	0.5
20歳代	5	2.5
30歳代	25	12.5
40歳代	52	26.0
50歳代	47	23.5
60歳代	40	20.0
70歳以上	30	15.0
計	200	100.0



【回答率】 89.3%

問1 SDGsという言葉を知っていますか？

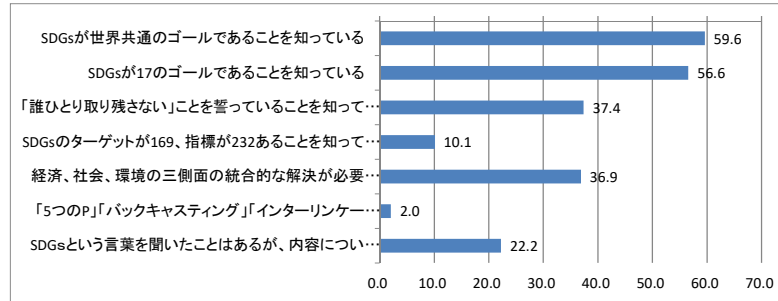
回答	人数	%
聞いたことがある	198	99.0
聞いたことがない	2	1.0



【問1で「聞いたことがある」を選んだ方】

問2 次の7つから、当てはまるものを全て選んでください。

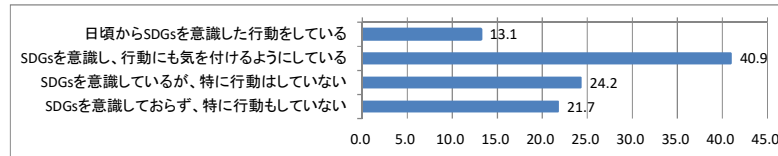
回答	人数	%
SDGsが世界共通のゴールであることを知っている	118	59.6
SDGsが17のゴールであることを知っている	112	56.6
「誰ひとり取り残さない」ことを誓っていることを知っている	74	37.4
SDGsのターゲットが169、指標が232であることを知っている	20	10.1
経済、社会、環境の三側面の統合的な解決が必要であることを知っている	73	36.9
「5つのP」「バックカスティング」「インターリンケー...	4	2.0
SDGsという言葉を知っているが、内容については知らない	44	22.2



問3 【問1で「聞いたことがある」を選んだ方】

SDGsに関して、あなたの行動の状況を教えてください。

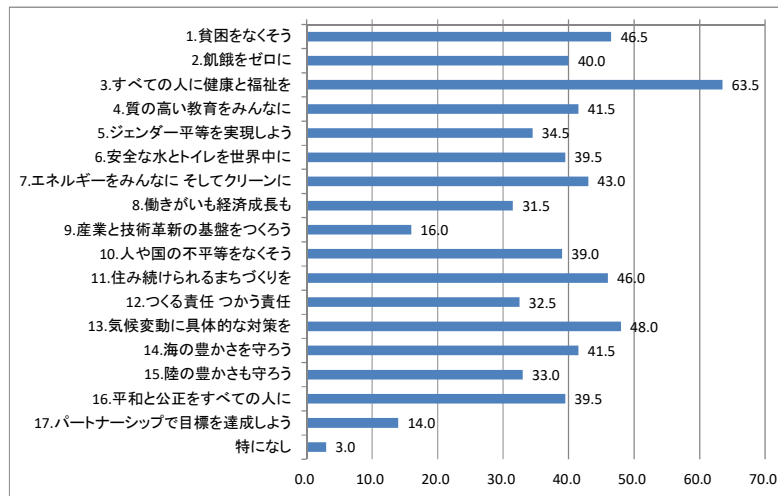
回答	人数	%
日頃からSDGsを意識した行動をしている	26	13.1
SDGsを意識し、行動にも気を付けるようにしている	81	40.9
SDGsを意識しているが、特に行動はしていない	48	24.2
SDGsを意識しておらず、特に行動もしていない	43	21.7



問4 SDGsは以下の17のゴールから構成されています。

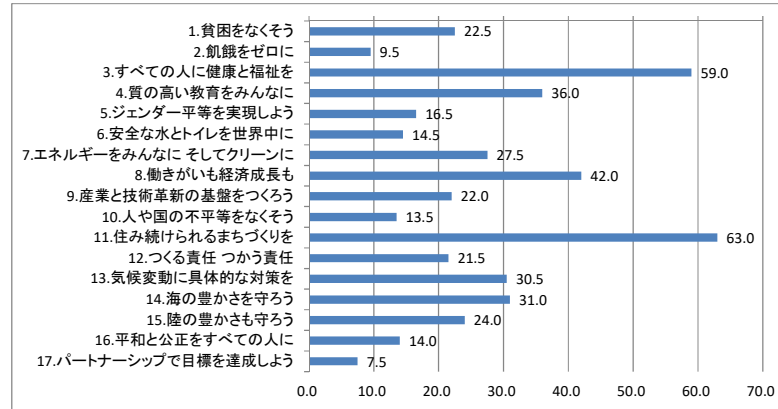
あなたが関心のあるゴールを教えてください。（複数選択可）

回答	人数	%
1. 貧困をなくそう	93	46.5
2. 飢餓をゼロに	80	40.0
3. すべての人に健康と福祉を	127	63.5
4. 質の高い教育をみんなに	83	41.5
5. ジェンダー平等を実現しよう	69	34.5
6. 安全な水とトイレを世界中に	79	39.5
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	86	43.0
8. 働きがいも経済成長も	63	31.5
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	32	16.0
10. 人や国の不平等をなくそう	78	39.0
11. 住み続けられるまちづくりを	92	46.0
12. つくる責任 つかう責任	65	32.5
13. 気候変動に具体的な対策を	96	48.0
14. 海の豊かさを守ろう	83	41.5
15. 陸の豊かさを守ろう	66	33.0
16. 平和と公正をすべての人に	79	39.5
17. パートナーシップで目標を達成しよう	28	14.0
特になし	6	3.0



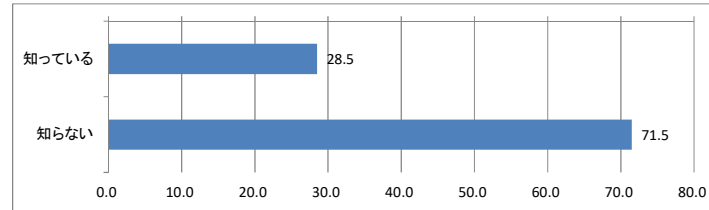
問5 SDGsの17のゴールのうち、金沢市において特に重要であると思うものを教えてください。（複数選択可）

回答	人数	%
1.貧困をなくそう	45	22.5
2.飢餓をゼロに	19	9.5
3.すべての人に健康と福祉を	118	59.0
4.質の高い教育をみんなに	72	36.0
5.ジェンダー平等を実現しよう	33	16.5
6.安全な水とトイレを世界中に	29	14.5
7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに	55	27.5
8.働きがいも経済成長も	84	42.0
9.産業と技術革新の基盤をつくろう	44	22.0
10.人や国の不平等をなくそう	27	13.5
11.住み続けられるまちづくりを	126	63.0
12.つくる責任 つかう責任	43	21.5
13.気候変動に具体的な対策を	61	30.5
14.海の豊かさを守ろう	62	31.0
15.陸の豊かさを守ろう	48	24.0
16.平和と公正をすべての人に	28	14.0
17.パートナーシップで目標を達成しよう	15	7.5



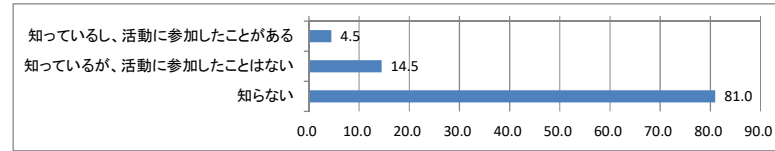
問6 金沢市が「SDGs未来都市・モデル事業」に選ばれたことを知っていますか。

回答	人数	%
知っている	57	28.5
知らない	143	71.5



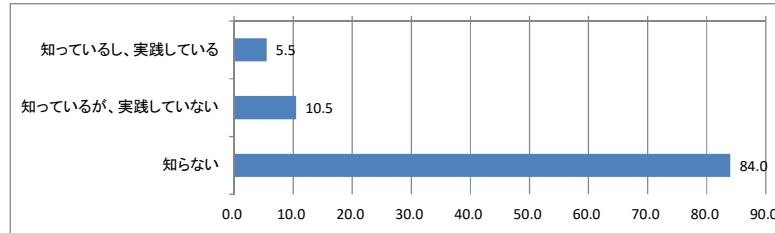
問7 金沢SDGs IMAGINE KANAZAWA 2030を知っていますか。

回答	人数	%
知っているし、活動に参加したことがある	9	4.5
知っているが、活動に参加したことはない	29	14.5
知らない	162	81.0



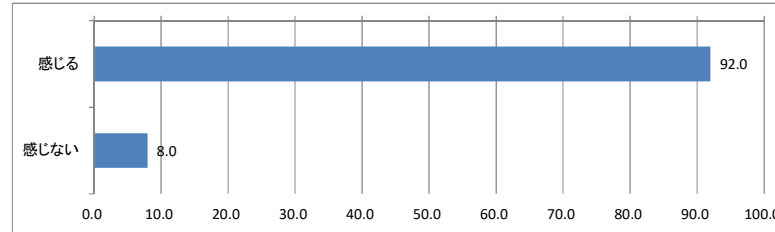
問8 金沢ミライシナリオ（金沢SDGs行動計画）を知っていますか。

回答	人数	%
知っているし、実践している	11	5.5
知っているが、実践していない	21	10.5
知らない	168	84.0



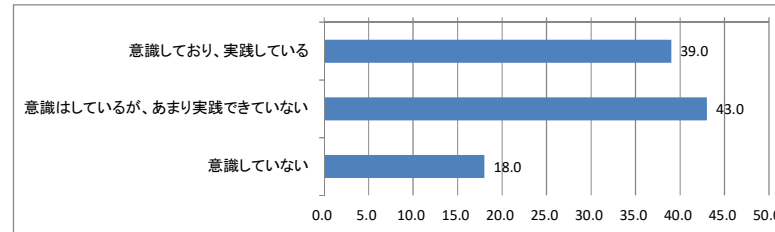
問9 金沢ミライシナリオ1「古くて新しくて心地よいまち-自然、歴史、文化に立脚したまちづくりをすすめる-」について
金沢は、歴史や文化に触れる機会が身近にあるまちだと感じますか

回答	人数	%
感じる	184	92.0
感じない	16	8.0



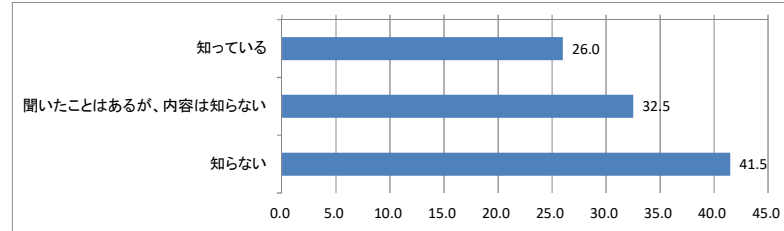
問10 金沢ミライシナリオ2「“もったいない”がないまち-環境への負荷を少なくし資源循環型社会をつくる-」について
エシカルな（社会や環境にとってよいものを積極的に選ぶ）消費を意識していますか

回答	人数	%
意識しており、実践している	78	39.0
意識はしているが、あまり実践できていない	86	43.0
意識していない	36	18.0



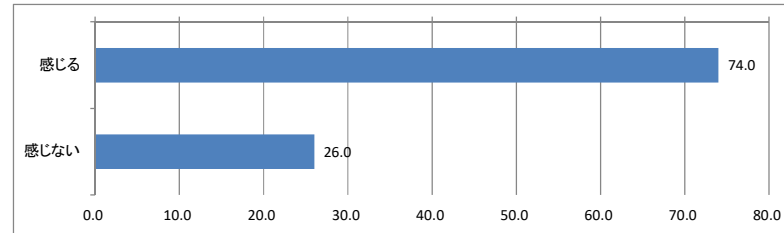
問11 金沢ミライシナリオ2「“もったいない”がないまち-環境への負荷を少なくし資源循環型社会をつくる-」について
SDGsに取り組む認証制度（有機JAS, MSC, ASC, FSC, RSPQ、国際フェアトレード、レインフォレスト等）があることを知っていますか

回答	人数	%
知っている	52	26.0
聞いたことはあるが、内容は知らない	65	32.5
知らない	83	41.5



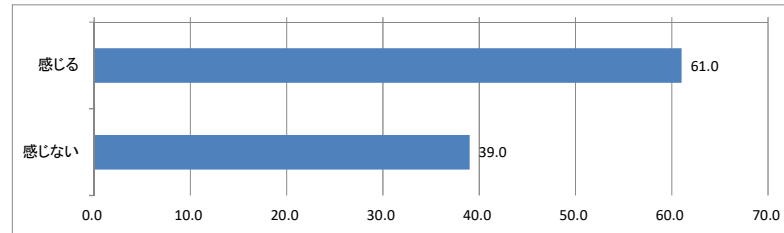
問12 金沢ミライシナリオ3「子供がゆめを 描けるまち-次代を担う子供たちの 可能性を引き出す環境をつくる-」について
金沢は、安心して子育てができるまちだと感じますか（周囲の理解、助成制度、保育・教育に関する施設が充実しているかどうか、など）

回答	人数	%
感じる	148	74.0
感じない	52	26.0



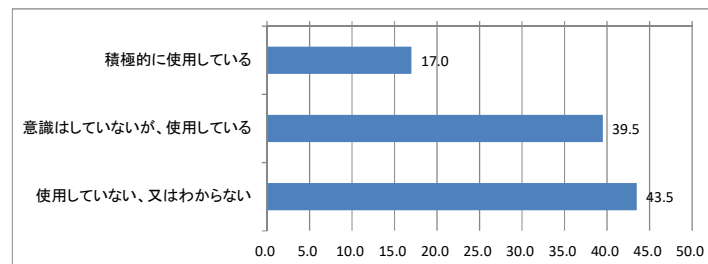
問13 金沢ミライシナリオ4「働きがいも、生きがいも 得られるまち-誰もが生涯にわたって学び活躍できる社会風土をつくる-」について
金沢は、性別、国籍、障害の有無などに関係なく、多様な人がそれぞれ自分らしく生きることができるまちだと感じますか

回答	人数	%
感じる	122	61.0
感じない	78	39.0



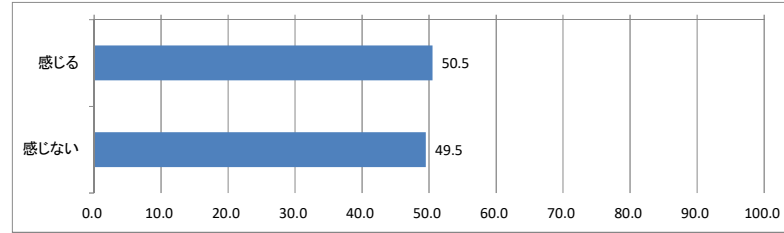
問14 金沢ミライシナリオ5「新しいもの、ことを 生み出すまち-文化や産業に革新的イノベーションが起きる仕組みをつくる-」について
あなたは、日常生活で器、着物、家具等に工芸品（産地や伝統工芸かどうかを問わず）を使用していますか

回答	人数	%
積極的に使用している	34	17.0
意識はしていないが、使用している	79	39.5
使用していない、又はわからない	87	43.5



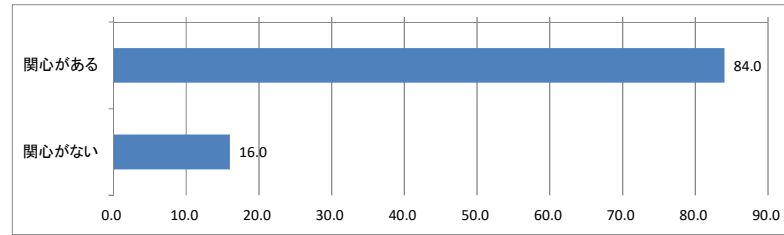
問15 金沢ミライシナリオ5「新しいもの、ことを 生み出すまち-文化や産業に革新的イノベーションが起きる仕組みをつくる-」について
 金沢は、新しいことにチャレンジしやすいまちだと感じますか（周囲の理解や、助成制度、セミナー等学びの場が整っているかどうか、など）

回答	人数	%
感じる	101	50.5
感じない	99	49.5



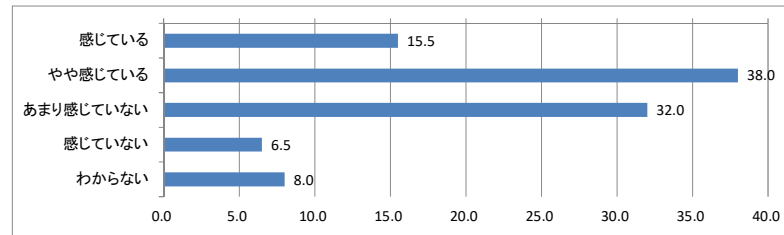
問16 SDGsを推進する取り組みに関心がありますか。

回答	人数	%
関心がある	168	84.0
関心がない	32	16.0



問17 金沢（市民・企業・行政）はSDGsに積極的に取り組むまちであると感じていますか。

回答	人数	%
感じている	31	15.5
やや感じている	76	38.0
あまり感じていない	64	32.0
感じていない	13	6.5
わからない	16	8.0



問18 SDGsの達成に向け、こんなことをしたらいいということはあるですか（任意）

期間を定めて市民全体が参加しやすく取り組めるように
金沢には世界に誇れる伝統工芸や産業がいろいろあるものの、市民の日常生活で活用される機会が少ないと思います。優れた工芸品に恵まれている地方都市だと思うので、小さい頃から何かしら手に取って触れるよう生活に取り入れる事ができればいいのになと思います。
食べ残しをなくす、買い物は計画的に。
古民家の活用
長期的な目標を定性的でなく定量的(数値化)に示すことが重要でsる。
SDGsを推進かする為には、人類が滅亡することのないよう平和な世界を持続していく事が前提となる。今後外交努力が非常に重要となると思う。
SDGsの町内会や企業への出張講座の開催
テレビ(NHK)などでもSDGsという言葉をよく聞きますが、なんでも略語すぎて高齢者にはわかりにくいと思います。簡単なわかりやすい言葉で書いてあつたとしても、なかなか取り組むのは簡単ではないとおもいます。
新しいことをしなくとも、旧来より行なっているイベントや取り組みがSDGsの目標に向かっていている場合が多いと思います。それらを見直し、より丁寧におこなっていくことも大切と感じます。
子供たちへの教育の推進と金沢市ならではの特長ある取り組み。
子供だけで文化施設にアクセスするのが難しいと感じています。バスの便が悪いので子供だけで行かせるには不安があり、土日祝日は観光客が多くて文化施設へ行くのは難しく感じます。また、ジェンダー関係は地方特有なのか市民意識として古いものが残っている感じがあります。ポスターや標語、パンフレットなど、男女の役割の固定化がなされていないか見てもらえるといいなと思います。文化や工芸は充実していると思うのですが、自然科学関係の施設の充実が少なくて寂しく思います。子供だけでも行ける場所に科学を学べる施設、植物や動物、昆虫から自然を考える博物館的な場所(東京の科博とはいませんが)があればいいです。図書館ではいつも色々子供も興味をもてるかたちで特集をしてもらっており嬉しいです。司書の方の専門性が高くて良いな、とっています。
もったいない意識の醸成。フードロスの撲滅。
SDGs達成への市民一人一人の認識をどこまで行政は認識しているかは甚だ疑問ですが、既に教育現場や企業間では調査と目標と実行はされているかと思います。高齢者家族中心の一般市民間での認識は疑問ですが、具体的な案として高齢者対象に着物、衣類等を中心に断捨離を推奨し、行政で回収し国内に限らず貧困な国々に寄贈することから認識度を高める事を提案したい。市民の認識度は高まり、次のステップに弾みができると思われます。
SDGs達成への市民一人一人の認識をどこまで行政は認識しているかは甚だ疑問ですが、既に教育現場や企業間では調査と目標と実行はされているかと思います。高齢者家族中心の一般市民間での認識は疑問ですが、具体的な案として高齢者対象に着物、衣類等を中心に断捨離を推奨し、行政で回収し国内に限らず貧困な国々に寄贈することから認識度を高める事を提案したい。市民の認識度は高まり、次のステップに弾みができると思われます。
SDGSの活動は、多岐に亘りますが、市としてテーマ毎にキャッチコピーを作成し活動をシンプルにした方が良いと思います。
まずは身近なごみの分別から。
各種行動計画における目標ポイント制の導入(協賛企業によるポイント還元)と行政連携があれば、認知も深まるかもしれません。市民生活と調和した観光の振興を期待しています。
sdgsとかいう頭お花畑みたいな本当に思ってるのかと考えると神経疑います。上記の質問文ですが誘導というか選択肢が狭すぎて作爲的な意図感しますね
SDGsという言葉はよく聞きますが、具体的にどういった活動がいまいちわかりません。知る機会が増えたら良いなと思います。
金沢市が、取り組んでいる活動をたくさんの人にいろんなパターンで教えて欲しい
啓蒙活動
まずは、金沢市役所が金沢ミライシナリオの充実施策を進めるべきである。
電気の節電ポイントのように、フードロスポイントや節約ガソリンポイント、ボランティアポイント等、SDGsに関するポイントで少しお得な企画をたくさん設けてほしい、
言葉は知っているが内容が多すぎて分かりづらいし覚えにくい。歳をとると覚えられないし覚えようとしてもしなくなる。意識せずとも自然にやっていることも沢山あるのではないかな。
みんな平等に同条件で教育が受けれるよう
目標が多様多様ですべて一式では難しいので、分科会みたいなものが必要なかなと思います。反面、分科会が始まると、それぞれが高度専門化してタコつぼになる弊害が考えられるため難しいところですが。
資源循環型社会への具体的対応策に積極的に取り組んで頂きたいと思います。
最初は親しみをもってもらう為に、地元で使える商品券など特典付きで色々取り組んだらいいと思います。現在も行っている節電の取り組みをしたら商品券をもらえるような感じで。
子供たちが伝統文化や工芸に気軽に触れられる機会をもっと増やして欲しいです。今は、どちらかと言うと関心のある子どもが対象のように感じるので、教育の中で自然に取り組まれるようになると良いなと感じます。
言葉はメジャーになっているが、いまいちピンとこない
周りを見ても、SDGsを意識することがほとんどない環境や現実です。言葉だけが独り歩きしているような感じがします。市や各事業所が現実どの様なことをしているのかを可視化して提示すことを通して、市民に意識してもらおう
金沢市として目指す先をもっと明確にPRすべきです。
健康にも環境にも良いこと例 加賀野菜の有機や無農薬栽培一皮ごと食べ、ゴミや調理手間削減 金沢の売りにする
SDGs フェアなどを開催
SDGsが特別なものでなく日常生活でちょっとした気付きを大事にすることから始められることを周知することが必要だと思います。
言葉だけ有名になっていてよくわからないし、正直興味もない。
住みよいまちづくり、海・陸の豊かさを守る意味で、町、川、海岸で美化活動をしているが、団体活動に対する取り組みを支援する方向は感じるが、すぐに取り組むを開始できる個人の取り組みを支援の方向にはない。
SDGsという言葉を知らない人もいると思うので、市民に向けてアピールしたら良いと思います
環境を破壊しない。山や森、木を大切にしてほしい。自然を守ってほしい。自然を壊さないでほしい。誰かの利権のための活動であってはならないでほしい。
まだ知らない人がたくさんいると思います。普及活動を積極的に行うべきです。

特別な考えはありません
意識を持って生活しようという心がけていますが、経済的な理由や便利な安価な使い捨てのものに流れていたり、自らはなかなかできないのことが多い。モニターツアーなどで、どのような取り組みをしているかと取り組みやすい体験の物を見せていただくイベントを設けてはどうでしょう
まず一歩から！今の経済再生が先！
具体的な目標が見えない。全ての人が住み良い環境にしたいのは分かるが目標が細かく言葉だけしか伝わってこない。金沢市が何に力を入れているか知れる場やポスターがあればいいと思います。
視界に入る量が増えるともっと意識出来るかも。
スーパーのおつとめ品のところを見ていると、周りの人の冷ややかな目線を受けることがある。そういうのが嫌でほしいものがあるても買えないことがあるので、おつとめ品買ってポイントももらえるようにしたらいいのと思う。
マイバッグ、マイボトルの生活をする。
環境に良いものや地域貢献のための商品を選ぼうと思っても、値段が高いと選べないので、貧困を無くすというテーマを重視して欲しいなと思うことがあります。
子どもを育てやすい環境や制度の充実を求めます
住んでいる概ねの人々が納得できるようにしたら、良いと思います。
町会単位での啓発活動。ゴミの削減やルールの徹底、環境美化、防災意識の向上、災害時の協働など。
職場でSDGsに積極的に取り組んだ人には、手当てが当たれば良いと思う。
フードドライブをしていますが、一度も使わなかった瀬戸物等を処分したりします。気軽に持ち込める場所があればいいと思います
子どもの医療費補助を高校3年までにしてほしい
古都のイメージと新しい産業や事業への研究とアイデアを集結出来るの良いのですが簡単ではないとも思います。
プラスチックの利用の縮小
ペットボトルを減らし他の材料に替える
節電・節水、買物にはマイバッグ持参、フードロス減らす等個人的な取り組みを実施しておりますが、同じビジョンや価値観を持った他の人と共に行動をすれば、現在の取り組みがより活性化・強化することになる、或いは新たな可能性を見出すことができるのではと考えます。市ではSDGsに関するワークショップ等の開催をご検討いただけますでしょうか。
各団体における啓蒙
子供の貧困、ヤングケアラー、虐待児を取りこぼさずに救っていけるように予算を作って欲しい
互いに住民同士が認識しながら、協力をして皆でやれる事をやっていきたい。
広報などで発信し、色々な人に情報を送る。
健康維持のためのヒント等を新聞・冊子等に載せたら良いと思います
SDGsへの取り組みが金沢ミライシナリオという名前だと、それがSDGsの取り組みをしているかぱっと見てわかりづらく心にも残りづらいので普通に金沢SDGsとかにした方がみんなの興味を引くと思います。
今日の設問で、金沢未来シナリオの存在を知った。新聞は隅まで読んだり、選挙で出張所へ行った際は、チラシ類はチェックしているが認識無し。見落とし、自分の意識が低く見逃しているかも知れないが、もっと市の広報だけでなく、例えば金沢情報だったり、リビング金沢などの活用含めもっとPRしていくべきではと感じます。
個人の意識改革をしたらいいと思う。浸透するにはすぐには無理だと思うけど。学校教育で取り入れてみてはどうでしょう。学校にもエアコンが設置されたのなら、長期休暇をなしにして学習に充当すれば良いのでは。
昔からある資源を無駄にしない生活を続けて行けばいいのではないかと考えています。日本の昔からの生活習慣をもっと見直したら良いと思います。粗製濫造を見直し、ずっと使続けられる物作りを見直してほしいと思います。
SDGsの目標感は間違っていないと思うが、その手法となると具体性が伴っていない。
金沢市らしいSDGsの具体的な目標や取り組みについてもっと金沢市民にわかりやすく説明し具体的な行動指針ういもっと示してほしい。
子供の医療費無料化や保育園の入園しやすさ等福祉の充実を希望します。
兼六園(県かな)の枯葉等のフローに石油をつかっているが、勿体無いと思う。SDGsのためにも、ホウキに戻した方がいいと思う。
幅広い年代、世代を超えた市民による、SDGsの取り組み実践事例を当事者が自らPRするなどの広報を積極的に行うことによりより身近に感じてもらうことが大切かと思います。
SDGsはもちろん知ってるが、金沢がすぐ取り組んでいることがわからなかった。具体的にわかるように、そして市民も意識づけられるようになればいいのと思う。
リユース商品を扱うお店がもっとあつたら行きたいです。
雨天でも子供を遊ばせる施設を充実させる。
市立図書館と各町の公民館を連携し、公民館で図書のを貸し出し返却ができるようにする。
各公民館で子供を遊ばせる、学ばせる取り組みの充実。
こどもの一時預かり施設をもっと増やし、親が育児ノイローゼになりにくい環境整備。
河口などにゴミをトラップする設備を取り付け、海洋にゴミが流れないようにする。
郊外と街中を結ぶ地下鉄網を整備し、車の利用を下げ、公共交通機関の利用を上げる。人の移動の障壁を下げる。
小学校、中学校、高校、大学での障害者と分け隔てのない空間での学習。
大学入試、公務員試験、入社試験などで必ず社会貢献の活動経験を問う形にし、社会貢献の経験がない人物は入学、就職できにくい仕組みにする。
SDGsの考えはとてもすばらしく重要だと思いますが、漠然さもぬぐえないようにも感じています。17の目標の1つ1つに、金沢では具体的にどのような動きをしているのか、達成しているのかが分かりやすくなると、当事者意識がわきやすくなると思います。
1人1人がひとつでも目標を達成できるように目標を意識したら良いと思う。
各自治体に取り組んでいるとは思いますが、もっと横の繋がりを持ってほしい。ここではこうだが、別の機関ではこうだ等、申請や書式、方法等、目的が同じであれば型にはめなくても良いのでは。
騙されていないか調べる
金沢市のテレビ番組内で短い時間でも繰り返し働きかけ(情報発信)をすると、漠然とでも理解する方が増えるのではないかと思います。

